

## 2)点検結果の3次元モデリング技術に関する情報

---

### 3) スタートアップ〇社

### 3) スタートアップ0社

#### 【調査対象機関の概要・調査の概要】

スタートアップ0社は、オイル&ガスの設備や重機をドローン等で撮影し、点群から3Dモデルを生成。書類等の情報のタグ付けを行い、彼らのクラウドでVR表示を行う。それにより資産管理等のソリューションを提供する。

#### 【面会者】

##### 氏名、役職、所属



Mr. X

CEO | Founder

Experienced technical startup leader with expertise in scaling teams, defining & shipping product, and enterprise sales.



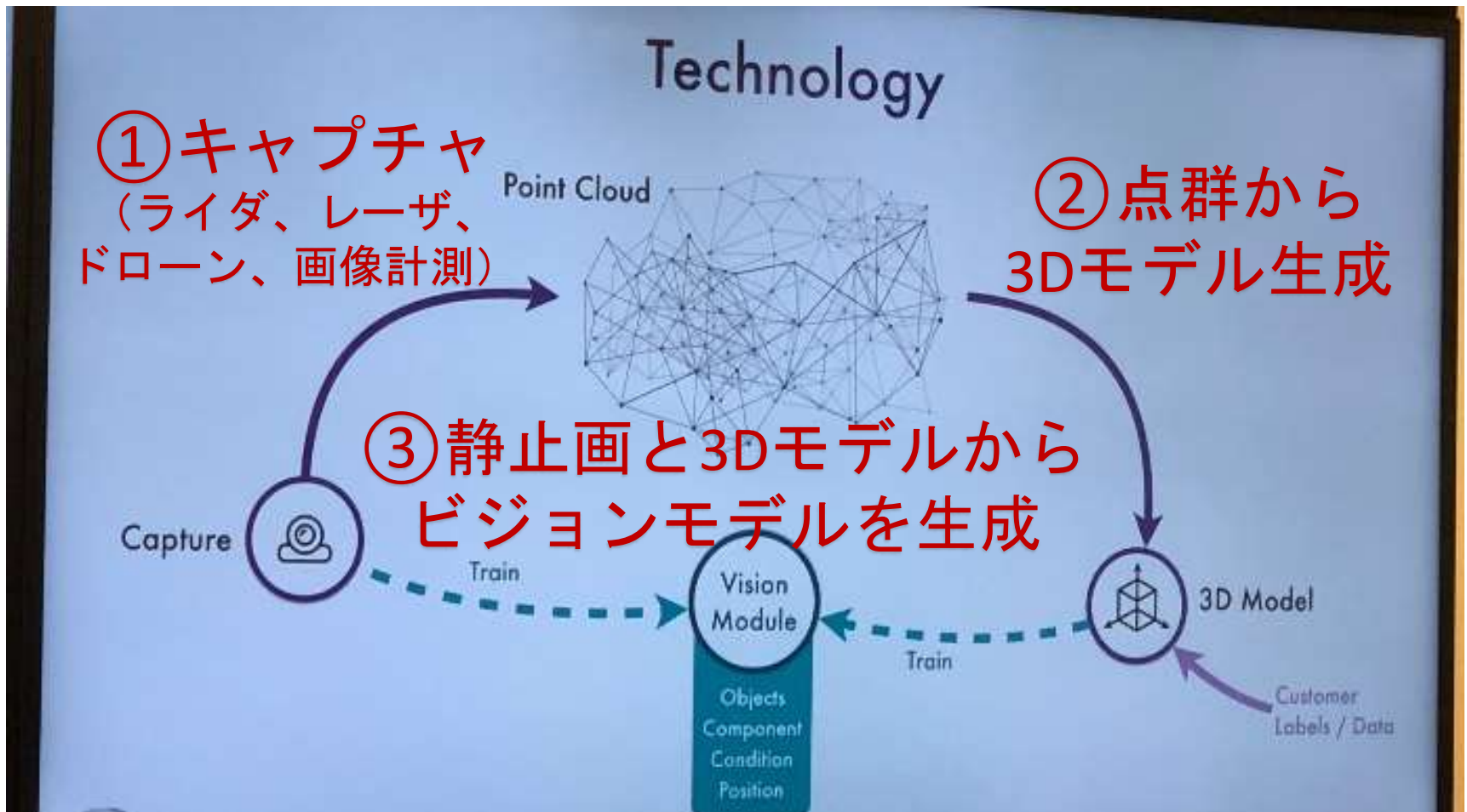
Mr. Y

CCO | Cofounder

Seasoned Heavy Industry and Energy Technologies executive across sales, marketing, BD, corporate strategy and general management.

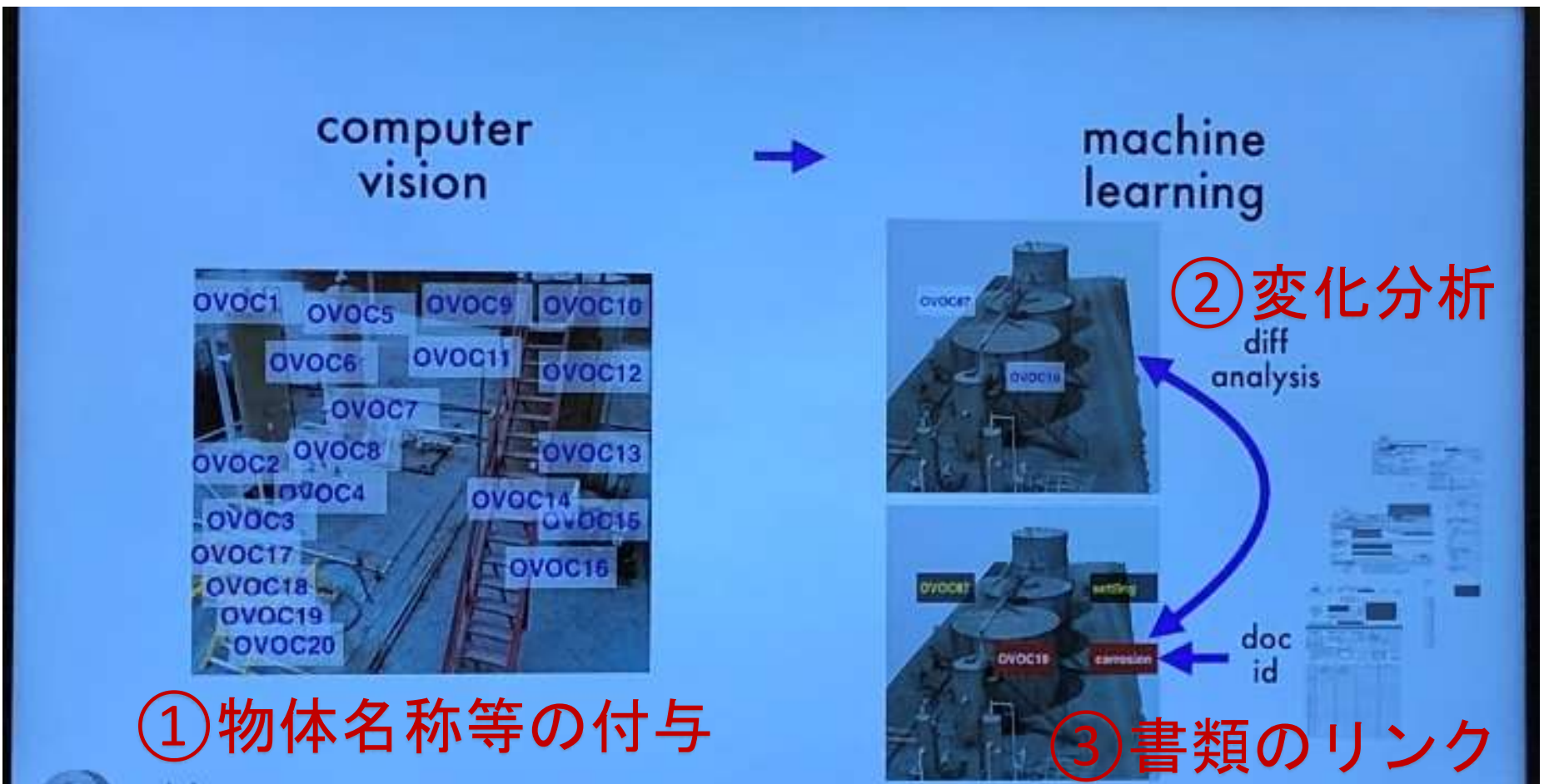
# 3) スタートアップ0社

## スタートアップ0社のテクノロジー



### 3) スタートアップ0社

## 画像への設備名付与、機械学習による差分抽出

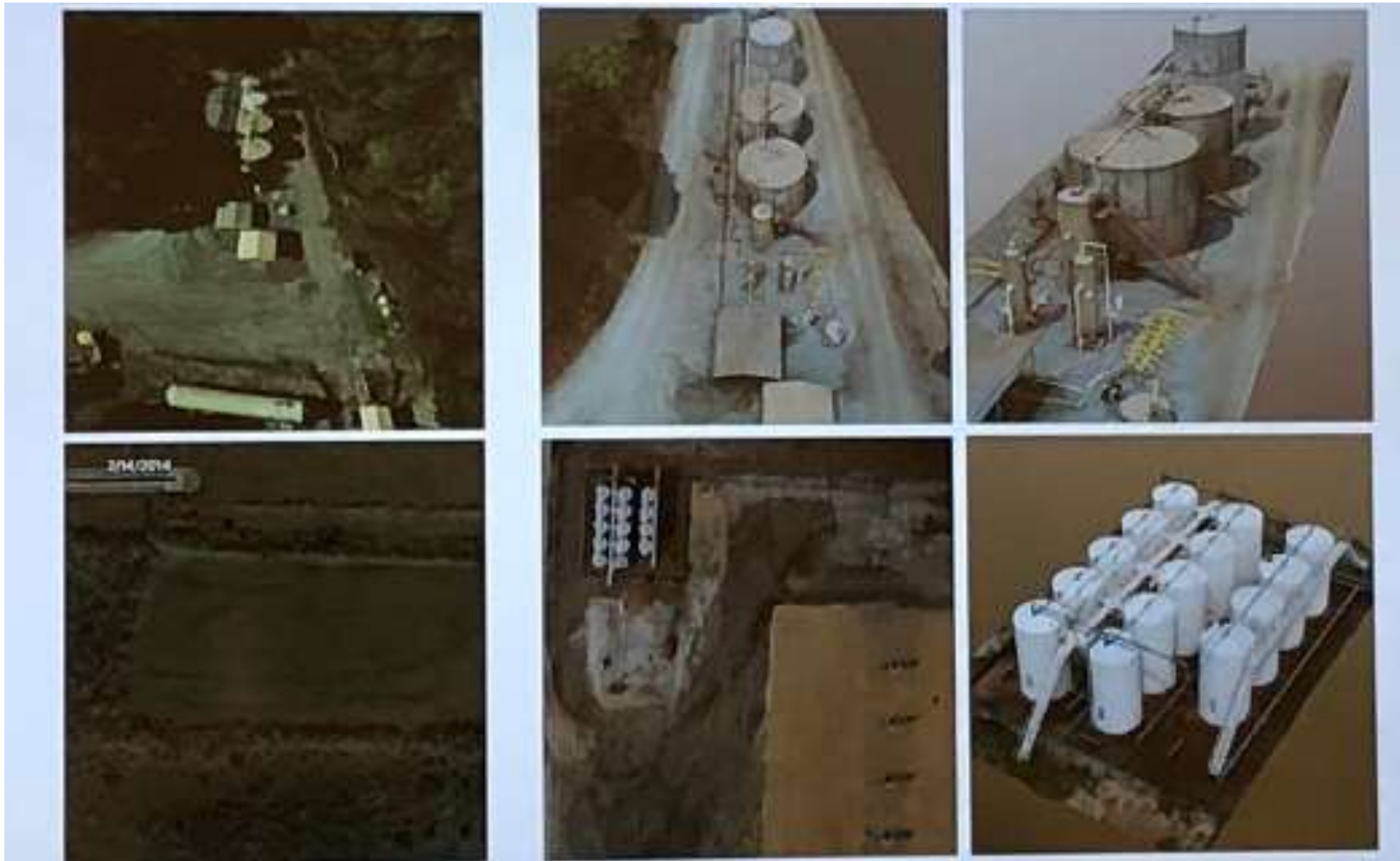


# 3) スタートアップ0社

## スタートアップ0社とG社の比較

G社

スタートアップ0社



# 3) スタートアップ0社

## Oil & Gasのバリューチェーンとスタートアップ0社のソリューション

Valuable at Every Part of the Oil & Gas Value Chain



Upstream

発見・試掘

Midstream

輸送

Downstream

製油

3D Street View

Static Annotation

specs, docs for various functional groups  
(ops, eng, finance, governmental affairs)

IoT & SCADA

real time data overlay

Diff Analysis

condition, position

## 3) スタートアップ0社

### プレゼンの要点と感想

- ✓ 油田経営者はドキュメントの質が悪いため意思決定のために時間がかかっていた。現在この問題を解決しようとすると、以下の選択肢がある。
  - ① 現地に行って写真を撮る
  - ② 航空計測会社に航空写真を撮ってもらう
  - ③ G社などを活用スタートアップ0社を使えば精細なデータが見られる。パイプやあらゆるオブジェクトが見える。
- ✓ インフラや重機が悪環境にあることが肝。これらをすべて可視化し、リアルタイムに情報を把握することが重要。インフラ検査にも応用が可能。

 インフラロボット点検でも3次元可視化は情報の正確な把握のために重要

## 3) スタートアップ0社

### 質疑応答の要点と感想

- ✓ 3Dモデル生成は自動か？
  - 現状ではマニュアル。自動化を目指して開発中。
- ✓ 変化解析について、手法と、位置合わせの精度は？
  - 膨大な画像と書類をリンクさせているので、早く正確に物体認識が可能になる。位置あわせの詳細は今は答えられない。
- ✓ 計測データ、モデルデータはクライアントの所有になるのか？ それを使うときにライセンスは？
  - 写真やモデルはすべてクライアントの所有、メタデータは（スタートアップ0社）が使用権を持つ。メタデータを使って物体検出し、それを他のクライアント向けに適用するために使う。

 共有のAI教師データを使ったAIプログラムや副産物データの権利の議論に参考とすべき